

## 《特別寄稿》

### グラウンドゴルフで会員の相互交流を

ここ数年、静井眞治監事に本会グラウンドゴルフを担当役員を担って頂きましたが、諸事情により、令和4年度は、以前に戻し私が担当役員を務め、左記のとおり、年6回の「グラウンドゴルフの集い」を行いました。

#### ◆ 第一回 「グラウンドゴルフの集い」

五月一〇日(火)(参加者10名)

#### ◆ 第二回 「グラウンドゴルフの集い」

六月一四日(火)(参加者8名)

#### ◆ 第三回 「グラウンドゴルフの集い」

一〇月一九日(火)(参加者8名)

#### ◆ 第四回 「グラウンドゴルフの集い」

十一月一四日(火)(参加者6名)

#### ◆ 第五回 「グラウンドゴルフの集い」

一月三一日(火)(参加者4名)

#### ◆ 第六回 「グラウンドゴルフの集い」

二月二八日(火)(参加者7名)

会場は岩槻文化公園(通称「槻の森」)陸上競技場の芝グラウンドでした。

現在、岩槻班退職校長会の同好会には、ゴルフの「岩鷹の会」、囲碁の「新正会」、そして「グラウンドゴルフ同好会」の三つがあり

ますが、グラウンドゴルフ同好会は、一五年以上前から、会員交流親睦事業として、有志を募って、以前は、活動事務費として一人三〇〇円の年会費を戴き、会員だけに開催案内を送付していました。

これまでに、実施会場は全て右記の岩槻文化運動公園陸上競技場芝コートで、午前九時ごろの開始、個人判断による参加、雨天中止の連絡なし、ということを実施してまいりました。

開始当初は、会員が二十名程度もあり、毎回の参加者が十数名でしたが、年々、参加者が減少しており、本年度は右記のとおりです。

現在は、基本的に全会員に開催案内をしておりますが、本会の存在意義である「会員同士の



岩槻文化公園陸上競技場 令和5年2月28日

懇親や交流」、会場確保や開催案内の手間等を考えた時、担当者の本音としては、もう少し参加者が増えて欲しいというのが、偽らざる気持ちです。



ゲームを終えての成績発表・表彰

グラウンドゴルフにはどうも興味が持てないと言う方もおられると存じますが、年一回で結構ですので、一度参加してみたいでしょうか。

尚、会場備え付け用具の借用が可能です。

(文 副会長 佐藤 憲克)